＊郷土本ご担当者様＊

梓書院の 11 月の新刊

『筑豊弁で語る ちくほうの民話』

占部　暢勇　著

四六判　200 頁　定価：本体 1,600 円＋税

「どっか懐かしい、筑豊の方言ばい」

2001 年に出版された『ちくほうの民話』が新しく生まれ変わる！
既刊のものに比べて、イラストをふんだんに使い明るく仕上げた一冊。
中には筑豊弁ガイドも載っているので、筑豊弁初心者でも十分読みやすい本です。
昔から筑豊地方に伝わる民話の中から厳選した 33 の民話をご紹介！

ほっこりするおはなし、ゾッとするおはなし、ほろりとするお話,,, などなど、いろんな民話が収録されています。

目次

「遠賀郡のおはなし」　…　笹狐 / 河童の約束状 / 一夜で咲いた菜の花

「中間のおはなし」　…　子を抱かしょう坂

「宮若・鞍手のおはなし」　…　やけど毘沙門 / 乳母切り谷 / 投げ饅頭

「直方のおはなし」　…　山芋と川海老 / 蛤と数の子 / 化け狐

「田川のおはなし」　…　千畳岩 / 泥棒よけの観音様 / 英彦山の鬼杉

「嘉穂郡のおはなし」　…　蛇の恩返し / 子安観音

「飯塚のおはなし」　…　狐のお産

「山田のおはなし」　…　お辰どんと榊

「筑豊のおはなし」　…　雀と先山

他にも多数掲載！

2001 年版
『ちくほうの民話』

梓書院	注文	日付	ご担当	ISBN　978-4-87035-561-3　C0095
（貴店番線）	冊		様	筑豊弁で語るちくのうの民話
				定価　1,728 円（本体 1,600 円＋消費税）
	占部　暢勇　著			福岡市博多区千代 3-2-1　(tel)092-643-7075

【ご注文は FAX：092-643-7095 まで】